



▲平成29年4月23日新入寮生歓迎会の前に撮影

この4月、南豫明倫館に1年生10人が新しく寮生になった。一足先に加世田将義君（芝浦工業大3年）が仲間になったから、合わせて11人だ。仲間になって2カ月もたつと、すっかり寮に馴染んでいる。わずか4年でも大都会の東京の生活を謳歌してほしい。

4月23日、新入寮生歓迎会を開き、南豫奨学会の役員や先輩たちと懇談した。1年生は「社会に貢献できる人材になる」「有意義な学生生活を送る」と抱負を述べていた。



目標を持ち4年間を過ごそう

29年4月 11人が入寮

入寮生の言葉

- 1 入寮生氏名（大学・学部、出身地）
- 2 自己紹介
- 3 将来の抱負

清水 昇平（専修大学・経営学部、宇和島市）

1 趣味は音楽を聴くことです。寮での生活にも徐々に慣れ、最近は寝坊しそうになるときがありますが、何とか頑張っています。これからよろしく願います。

2 私は、大学で公務員試験講座を受講しています。将来は地方公務員となり、地域に密着した仕事をしたいと考えています。今は試験対策をしっかりとやっていきたいです。

上甲 勇之介（早稲田大学・創造理工学部、宇和島市）

1 私は三間町出身です。今は建築家になるために建築学科に通っています。登山サークルに所属しています。南豫明倫館でたくさん学び、立派な社会人になれるよう頑張ります。

2 昔から「誰かのために」の信念で生きてきました。なので都市計画系を学び、被災地域の復興都市計画に携わりたいと思っています。

三浦 大（東京農工大学・工学部、宇和島市）

1 宇和島東高等学校出身、高松高等予備校で浪人して東京農工大学に入学しました。サークルはエレクトーンサークルに入りました。

2 自分はまだ将来の夢が決まっていません。大学では化学を学ぶのでその知識を活かした仕事をすることもありません。

清家 悠（武蔵野大学・教育学部、鬼北町）

1 私はスポーツが大好きです。中学と高校では、サッカーをやっており、大学でも続けていきます。

2 私は将来小学校の先生を目指しています。その中で子どもたちに夢を与えるような先生になりたいと考えています。

數田 瑛（ヒューマン国際大学機構、宇和島市）

1 自分は人見知りがなく人と関わるのが好きな人間です。どんな環境でもすぐに順応し、楽しく過ごすことができます。短い間ですが、よろしくおねがいします。

2 将来は日本に留まらず、国際的に活躍できる人間になりたいと考えています。そのために今やるべきことを全力でやり、将来の自分のために学生生活をおくりたいです。

栗田 智輝（東京学芸大学・教育学部、松山市）

1 東京学芸初等音楽で、ピアノを主に学んでいます。器楽音楽問わず演奏が好きです。東京での生活は、思っていた程、抵抗なく馴染むことができました。

2 大学で、教員免許を取得しないと卒業できない学科にいますので、将来は教員になると思います。とりあえず、大学在学中は納得のいく音楽をつくりたいです。

山下 智大（一橋大学・法学部、松山市）

1 ボート部に所属し、日々練習に励んでいます。明倫館での生活を通じて、人として成長したいと思います。これからよろしくおねがいします。

2 自由な校風のもと、自分の本当にしたいことを見つけようと思います。親や今まで過ごしてきた町に感謝し、社会に貢献する人材になります。

てきた町に感謝し、社会に貢献する人材になります。

上田 俊希（東京学芸大学・教育学部、愛南町）

1 中学、高校とも陸上部で大学でも陸上部に所属しています。趣味は、散歩と買い物です。勉強も部活も怠ることなく、社会に出て役に立つ大学、寮生活を送りたいと思います。

2 中高の体育教員になるか、それ以外の教育支援系の職につくか迷っています。しかし、最終的には、愛媛県で主に小、中学生を対象にして競歩を教えたいと考えています。

赤松 智彦（国士舘大学・経営学部、宇和島市）

1 宇和島生まれ、宇和島育ちの東京に憧れて上京してきた田舎者です。小中高と長い間サッカーをしており、大学からは心機一転して何か別の事に熱中したいです。

2 将来のことについてはいまだに決まっていけないので、この大学の4年間で自分のしたいことであつたり、就きたい職業を見つけられるようにしたいです。

山本 俊輔（職業開発センター・台東分校、八幡浜市）

1 大学を卒業してから、靴の販売、修理、製造等をしてきましたが、もっと深い知識を得たいと台東分校に入校しました。一年間の学生生活です。よろしく願います。

2 靴の修理をずっとしていきたいと思っています。でもそれだけで食べていけないとも思えないので、一年間の学生生活で修理以外に自分の適性をみつけるべきだと考えています。

調理責任者に細川さん夫妻

29年1月から寮生「おいしい」と大喜び



南豫明倫館の調理責任者に、平成二十九年一月から新しく細川雅弘さん(五〇)が就任した。奥様の郁子さんとともに住み込み、寮生の朝夕の食事の世話や栄養管理で尽力している。

まず細川さん採用の経緯を説明する。南豫明倫館は、上目黒時代から朝夕の食事の世話は寮母さんが住み込みでパートタイマーを雇ったりして寮生に食事を提供してきた。だが、近年、朝食担当のパートは特に人員の確保が難しくなり、窮余の一策として二十七年三月、給食業務を運営する都内の業者と契約。業者が派遣する調理員二人(夫妻)が南豫明倫館に住み込むことになった。

しかし、その後、南豫明倫館と派遣調理員との間に食事の提供・運営面で意思の疎通を欠くことが多く生じるようになり、献立や調理に対し寮生の不満が高まったため、新たな採用を検討することにした。

南豫明倫館としても「新しい人を雇いたい」との考えがあり、寮生には普段から対応を説明。南予の関係者にも「ぜひ誰か紹介してほしい」と声掛けはしていた。愛媛県内の学生寮四寮の会合で大洲・喜多地域の学生寮・公益財団法人弘水舎の杉岡栄舎監に相談したところ、しばらく経って「適任者がいる」と細川さんを紹介してもらった。検討の結果、細川さんをお願いすることになり、給食業者との契約は一年十月で終了させた。

細川さんは東京・銀座のフランス料理店や八重洲のホテル、埼玉県の食料品製造会社などで勤務、副料理長や料理長を務めた。

細川さんは弘水舎で舎監・調理責任者を務める細川二郎さん(大洲市出身)の長男。細川さん自身は生まれも育ちも東京だが、愛媛にはよく行き来していた。

妻の郁子さんは長く看護師助手をやってきた。「病気のことはある程度答えられます。相談してください」と話す。二人とも温厚な人柄で、口数は少ないが真摯に調理に取り組んでいる。

細川さんはフランス料理店やホテルでの豊富な経験を生かし、連日和洋・中華などの料理を準備。寮生は「朝食はバイキング方式で味噌汁や納豆もおいしい。夕食は肉料理も多くバランスが取れて、バラエティーに富んでいる。ご飯はお代わりできる。細川さんになって本当によかった」と好評だ。細川さんご夫妻には長く賄いをしてもらうようお願いしている。

来年の新入寮生には、料理で期待を裏切ることはないので、どんどん応募してほしいものだ。

食堂の床を張り替え

流し台も改修 寮生に好評

寮生の憩いの場である食堂の床と寮生専用の流し・レンジ台を平成二十九年四月、全面改修した。

床は昭和六十一(一九八六)年の移転新築以来、ベージュとグレーの二種類の色調で馴染んできたが、長年使用され続けて汚れが目立っていた。数力所がはがれたりしていたため、濃い木目調の床に張り替えた。全面を張り替えて食堂全体が落ち着いた雰囲気になり、「心持ち広くなったように感じる」と寮生に好評だ。



流し・レンジ台もステンレス製に新調されて清潔感があり、寮生が朝夕の食後の食器洗いや休日の食事づくりに使用している。

感謝の気持ち

自治会委員長 新口 雄大

平成二十九年前期自治会委員長(寮長)を務めさせていただき、日本大学三年の新口雄大と申します。よろしくお願いいたします。

この南豫明倫館も小金井市に移転して三十年が経ちました。明倫館の歴史を強く感じます。今年度は食堂の改修工事が行われ特に床や棚、キッチンなどを綺麗にさせていただきました。この食堂を大切にしたいと考えています。また、これから南豫明倫館に入る後輩達のためにも、綺麗なままの状態を維持していこうと思っております。そして寮生一同を代表いたしまして、快適な住環境を整えていただいていることに感謝申し上げます。ありがとうございます。

さて、今年は十一名の新入寮生を南豫明倫館に迎えました。私達三年生は現在三名と少ないのですが、今年は多くの一年生が入寮し、とても喜ばしく思っております。南豫明倫館では、将来社会に出て一人の大人として生きていく上で非常に大切な「礼儀」を学ぶことが出来ます。「衣食足りて礼節を知る(人は物質的に不自由がなくなると、初めて礼儀に心を向ける余裕が出来る)」という言葉があります。南豫明倫館は、美味しい食事や大きな浴槽、冷暖房完備の個室や食堂、自習室など環境は十分整っており、礼儀を身につける絶好の場です。礼儀とはこれから社会に出る私たちにあって、非常に大切なことですのでそれを南豫明倫館で身に付けることが出来ると思います。この南豫明倫館で礼儀を知ることが出来るというのは大変貴重な事だと思えます。貴重な体験をさせていただいているということをお忘れずに、また南豫明倫館に感謝しながら日々生活を送っていただきたいと思います。

平成29年度 主要行事予定

平成29年

4月1日(土)	新入寮生が入寮
4月9日(日)	花見・バーベキュー
4月23日(日)	第1回常務執行理事会 新入寮生歓迎会
6~7月	中・南予の高校に入寮要請
6月3日(土)	第1回定例理事会
6月17日(土)	定例評議員会
8月7日(月)	夏季食事休業開始
8月19日(土)	夏季食事休業終了
9月9日(土)	第2回常務執行理事会
10月14日(土)	寮生保護者懇談会(宇和島) 入寮説明会(宇和島)
11月19日(日)	第3回常務執行理事会・寮祭
12月上旬	中・南予の高校に要請
12月9日(土)	第4回常務執行理事会・忘年会 第1回新入寮生書類選考(東京)
12月16日(土)	第1回新入寮生面接選考(宇和島)
12月25日(月)	冬季食事休業開始

平成30年

1月6日(土)	冬季食事休業終了
1月14日(日)	餅つき
1月20日(土)	第2回定例理事会
2月18日(日)	第5回常務執行理事会・卒業生壮行会
3月10日(土)	第6回常務執行理事会 第2回新入寮生書類選考(東京)
3月17日(土)	第2回新入寮生面接選考(宇和島)
3月下旬	平成30年度新入寮生が入寮

※予定はお断りなく変更されることがあります。

編集後記

今年も十人の一年生が仲間入りしました。新メンバーを迎えるのは毎年の恒例行事ですが、南豫明倫館を預かる者としては、殊の外うれいしい時期なのです。親元を離れて、新しい生活を始める不安もありますが、親離れの好機でしょう。

賄いに細川さんご夫妻に来ていただいて、「朝夕の食事がおいしくなりました」と寮生に評判です。いい人が見つかりました。寮生ともども感謝しています。

東京オリンピック・パラリンピックまで三年余りに迫りました。地方都市よりも東京の生活を勧めます。たった四年間でも都会は刺激がいろいろな経験ができると請け合います。南豫明倫館にぜひ来てください。(戸 梶)

平成29年度在寮生 大学・出身高校一覧

在籍大学	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	合計	
出身高校	東京大	東洋大	東工大	東大	東大	東大	東大	東大	東大	東大	東大	東大	東大	東大	東大	東大	東大	東大	東大	東大	東大	その他	
八幡浜																							5
川之石																							1
宇和島東	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	17
宇和島南																							3
南宇和																							2
松山東	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	6
済美																							1
済美平成																							1
合計	3	1	2	1	2	1	2	1	1	2	3	1	1	2	3	1	1	6	1	1	3	37	

(学生数には大学院生を含む)